



1

侵入者を防ぐ仕掛け

江戸時代、高知城内には14の井戸がありまし
た。中でも、この井戸は一番水質が良く、藩主の
にのまるごてん
くらす二ノ丸御殿にも運ばれていたそうです。



2

深さ約18mの井戸

江戸時代、高知城内には14の井戸がありまし
た。中でも、この井戸は一番水質が良く、藩主の
にのまるごてん
くらす二ノ丸御殿にも運ばれていたそうです。



3

取り出された石

三ノ丸の石垣をなおした時に、取り出された
石が置いてあります。どこから取り出された石
か分かるかな。石の裏側も見てみよう。何が
気づくことがあるかな。



4

本丸南側の石樋

雨水がたまって、石垣が崩れやすくなるのを
防ぐための工夫です。本丸南側のほかに、
三ノ丸東側、板垣退助銅像後ろの杉の段に
置つていく左手石垣にも、石樋があります。



5

高さのある石垣

二ノ丸から本丸の西側をながめた風景です。
西の多聞櫓の下に、高さのある立派な石垣が
見えます。



6

お城の動物園

御台所蔵敷跡には、平成5(1993)年まで、
動物園がありました。

1回目の探検の記録 年 月 日



1回目は、マップの番号をヒントに、探検してみよう!
マップの番号のところを、見つけられるかな?
見つけたら、□にチェックをつけよう!

気になったものを、絵に書いて記録に残そう!

探検の準備はOK?

地図、筆記用具、消しゴム、カメラなどを持っていると便利です。
探検する時は、まわりや足もとなどに十分注意してね。水分補給も忘れずに!

探検した写真の□に印をつけると、
行った場所がわかりやすいよ!



鐘撞堂の鐘は、
今からおよそ300年も
前のものなんだよ。

みんなは、
高知城の北側には
行ったことがあるかな。
新緑の季節が
おススメだよ。

江戸時代、
ここより北側の
「すべり山」には、
土佐藩の大切な書類を
保管しておく
場所がありました。

お城の西側や北側にも、
色々な見どころがあるよ!
探検してみてね!



【おおむね左から右に読みがなを記す】追手門[おうてもん]、太鼓丸[たいこまる]、下屋敷跡(県庁)[しもやしきあと(けんちょう)]、板垣退助銅像[いたがたいすけどうぞう]、鐘撞堂[かねつきどう]、物見窓[ものみまど]、犬走[いぬばしり]、山内豊の妻像[やまうちかつとよのつまざう]、本丸御殿[ほんまるごてん]、井戸跡[いどあと]、板山[いたがやま]、黒鉄門[くろがねもん]、本丸[ほんまる]、忍び返し[しのびがえし]、東多聞[ひがしたもん]、横矢掛り[よこやがかり]、西多聞[にししたもん]、御台所蔵敷跡[おたいでどころやしきあと]、廊下門[ろうかもん]、伝長宗我部時代石垣跡[でんちやうそがべいだいししがきあと]、杉ノ段[すぎのたん]、馬場跡[ばばあと]、詰門[つめもん]、三ノ丸[さんまる]、丑寅櫓跡[うしとらやぐらあと]、御手門跡[みかてもんあと]、城内三社跡[じやうないさんしやあと]、二ノ丸[にのまる]、乾櫓跡[いぬいやくらあと]、水ノ手門跡[みずのてもんあと]、数寄屋櫓跡[すきややくらあと]、横矢掛り[よこやがかり]、乾櫓跡[いぬいやくらあと]、銀谷並木[ぎんなんびき]、紅葉並木[もみぢなみき]、杉並木[すぎなみき]、打込八半の石垣[うちこみはちはんのいしがき]



7

搦手門跡

江戸時代には、この上に追手門のように櫓があり、
高知城の裏側の玄関でした。搦手門から入ると、
追手門から入る時とは違う風景が広がっていま
す。ぜひ裏側からも高知城を探検してみよう。



8

排水の設備

高知城には雨水を排水するためのしくみがあり
ます。写真は御台所蔵敷跡下側の排水設備です。



9

三ノ丸北側の石垣と木立

野面積みの素朴な石垣と木の並びが美しく、
気持ちの落ちつく空間です。



10

美しい曲線の石垣

「鷹の勾配」といわれ、斜めに反りあがる姿が
美しい石垣です。石垣の角の造りに注目です。
三ノ丸北西角の石垣です。



11

石切途中の石

石を切りあとしている跡が残っています。
三ノ丸北側奥にあります。



12

横矢掛り

石垣を登ってくる侵入者を横から防ぐ
ための工夫です。三ノ丸東側・北側の石垣。



13

石切跡の残る石垣

石を切断した時の跡が残っています。
三ノ丸東側の石垣内。